



静岡県教育委員会
教育広報紙

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

平成30年(2018年)
6月5日
火曜日
第200号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

県民の皆さん、共に明るく元気な楽園作りをしましょう!

平成30年5月20日で静岡県教育委員会木苗直秀教育長の任用期間が満了となることから、5月18日(金)の県議会臨時会で再任の人事案が正式に決まりました。5月21日(月)の朝、県庁西館では職員一同が拍手で木苗教育長をお迎えしました。任期は平成30年5月21日からの3年間です。



花束を贈呈され、満面の笑みを浮かべる木苗直秀教育長

緊急企画!! 『普段聞けない事聞いてみました』

- | | | | |
|--------------------|--------------------------------------|---------------|----------|
| ◆生年月日は? | 昭和17年10月12日 | ◆血液型は? | A型 |
| ◆星座は? | てんびん座 | ◆干支(えと)は? | 午(うま)年 |
| ◆好きな言葉は? | 個を拓き、強い絆で知を発信 | ◆好きな色は? | 緑 |
| ◆自分を色に例えるなら? | 緑(苗木の色で俺木苗だし) | ◆自分を動物に例えるなら? | やっぱり馬だね。 |
| ◆今やりたいことは? | ランチミーティングだね。教育長室はみんなの部屋だからいつでも来てほしい。 | | |
| ◆好きな花は? | 落ち着くのは、カーネーションや菊 | | |
| ◆オシャレってなに? | 個性だね。俺は俺、私は私。という自分の気に入ったスタイル。 | | |
| ◆好きな季節は? | 春と秋 | | |
| ◆好きな食べ物は? | 魚と野菜が大好き(嫌いなものがない) | | |
| ◆最初に覚えた言葉 | おなかが空いた(第2次世界大戦中) | | |
| ◆好きなおにぎりの具は? | うめ、おかか | | |
| ◆特技? | 人とのコミュニケーション | | |
| ◆魔法がひとつ使えるなら? | 子どものいる世界に行き、一緒に楽しみたい。 | | |
| ◆マイブームは? | 新聞の切り抜きはずっとやってるよ。 | | |
| ◆好きなスポーツは? | テニスと野球 | | |
| ◆生まれ変われるとしたら? | 小説家になりたいね。文章書くのと恥かくのは得意だから(笑) | | |
| ◆チャームポイントは? | 僕が教えてほしいなあ。 | | |
| ◆明日、地球が滅亡します。どうする? | みんなと会話を楽しんで握手して終わりたいね。 | | |
| ◆好きなアイスの味は? | 一番はバニラだね。 | | |
| ◆カラオケで歌う曲は? | 千昌夫の北国の春とか、森進一の歌は全部分かるよ! | | |
| ◆最後に2期目の意気込みは? | | | |

幼児教育から小中高教育の一層の充実、そして大学との連携ですね。児童、生徒、学生にどんどん海外に行ってほしいと思っています。一緒に語り、学び合い、不登校児童生徒の減少を目指したい。日本の、そして静岡の未来を担う人材育成にまい進していきます。

芸術分野でも高校生海外インターンシップを実施!

平成30年3月、これまで農業、工業、商業等を中心に実施してきた高校生海外インターンシップを芸術分野でも初めて実施しました。高校生海外インターンシップは、「新しい実学」の奨励の下、グローバルに活躍できる人材の育成を図るために、平成27年度から実施していますが、芸術分野においては、受け入れ先企業の選定などが難しく実施に至りませんでした。今回、NPO法人ヘキサプロジェクトのご協力が得られ、芸術を学ぶ高校生の11人がシンガポールの美術学校等に出向いてインターンシップを行いました。他の分野と同様に、海外研修がより効果的となるよう、国内での事前研修及び静岡市東海道広重美術館での職場体験を行いました。また、海外研修終了後は、各学校において、参加した生徒が全校生徒に成果報告する機会も設けています。

海外研修の概要

◆ **研修1日目**
School of the Arts Singapore(SOTA)では、本県高校生とSOTA生徒との合同ワークショップを行いました。

合同ワークショップでは、洋服のタグを材料として使い、2人グループで作品を制作しました。生徒は、同世代の学生と慣れない英語を駆使してコミュニケーションを図り、一つの作品を作り上げました。



SOTAでのワークショップ

◆ **研修2日目**
シンガポールタイラープリントインスティテュート(STPI)では、施設見学やプリントワークショップ等を行いました。当日は、日本語通訳ボランティアの方の説明を受けながら、展示会を鑑賞した後に工房を見学しました。

実際に職人の方々が作品を制作しており、作品を生み出す現場の緊迫した雰囲気を感じることができました。

プリントワークショップでは、既存の絵と生徒が描いた絵をそれぞれカッターで切り込みを入れ、2つを組み合わせて、1つの作品にするという作業を行いました。



STPIでのプリントワークショップ

◆ **研修3日目**
ミズマ・アートギャラリーにおいて、代表の方から「アートデザイン&デザイン、若いアーティストの育成等」についてお話をいただきました。生徒は「海外で学ぶために必要な事は何なのか」など、積極的に質問していました。

現地の作家の話聞いて、現代アートの幅の広さに驚くとともに、自分の作品を自分の口で説明することの大切さが痛いほどよくわかった。普段から人に説明することを得意としないので、これからもっと説明することに慣れていかなければいけないと感じた。



浮世絵が完成するまでには絵師、彫師、刷り師など多くの職人が関わっているにもかかわらず、現代で広く名前が知られているのは歌川広重や葛飾北斎などの絵師だけということに悲しさを覚えました。ジャポニズムの先駆けとなった浮世絵には多くの職人さんたちの活躍があったことを私たち日本人はもっと認識するべきだと思った。

引率を終えて

今回の全ての体験は、インターネットや書籍の情報では分からないことであり、現地に行って、人と関わり、本物に触れることで初めて分かるものだと強く実感しました。

参加した生徒にとって、海外における芸術のグローバル化や芸術に関わる多くの仕事を実感するなど貴重な体験をすることができたのではないかと感じました。各学校で実施する成果報告会では、自分たちが感じ取った海外の芸術事情や芸術に関わる仕事について、多くの生徒に伝えてほしいと思います。

【高校教育課】

実践NOTE 399

表現と鑑賞活動を 一体的に捉えた授業づくり 「鑑賞3スタイル」

南伊豆町立南伊豆東小学校 教諭 檜山 久美



筆者

はじめに

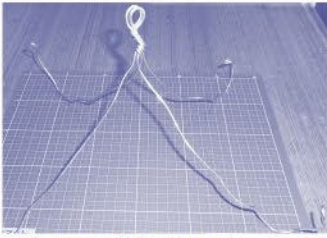
鑑賞の機会を増やし、毎時間、最後に行いました。鑑賞の視点を明確にすることで気付く表現の工夫や美しさが、発想を広げ、主体的に製作する姿につながると考え、鑑賞活動を意図的に取り入れた図工の授業を行いました。

題材・ねらい・手立て

「立ち上がれ！マイライオン」(日文5・6年生)の題材では、アルミ製の針金の特長を生かし、自分の発想をマイワールドとして立体に表せるように構想する力を育てることをねらいとしました。手立てとして、3つの鑑賞活動を取り入れました。

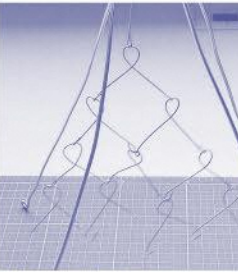
鑑賞3スタイル

①ピフォア・アフター鑑賞
授業の始め(写真)と
終わり(実物)の作品を

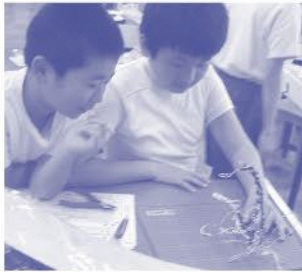


▲ピフォア 授業の始めの作品

▼アフター 授業の終わりの作品



注目鑑賞した部分



ミニ鑑賞

②ミニ鑑賞

製作の過程(試作品も含め)の作品を見合う鑑賞方法です。活動の中盤に行いました。素材の特性を生かした工夫や「発想・構想のアイデア」に着目して鑑賞するように投げ掛けました。

鑑賞中は「ここはどうやって作ったの?」「なんでこの形にしたの?」など、友達に関わる姿がありました。鑑賞後、針金の曲げ方や組み合わせ方を覚えて製作していました。

③注目鑑賞

製作過程の作品で素材の特性を生かしている一部分を電子黒板に拡大投影し、全体で見合う鑑賞方法です。鑑賞中「針金で作った素材をこんな風につなげると、ゆらゆら揺れます」といって、宙に浮かぶ感じがいい」と発言したAさんは、鑑賞後の製作では、モールと針金のつなぎ方を変えて、宙に浮かせていました。

今後子どもたちの発想を広げ、主体的に表現する授業を目指し、表現と鑑賞を一体的に捉えた授業づくりに努めます。

おわりに

ピフォア・アフター鑑賞では、児童が表現の工夫に気付くことで、次の活動への意欲や見通しをもつことができました。

ミニ鑑賞では、表現方法の工夫やその効果に気付いたことで、針金の曲げ方や組み合わせ方を変えたり、新たな発想や表現の工夫を自分の構想に生かすことができました。

平成25年に、静西教育事務所から「中学校区を単位とした学校事務の連携処理制度」が

地域事務室の始まり

平成30年度 湖西市地域事務室分掌

湖西南地域事務室 (湖西校・湖津小)		湖西北地域事務室 (湖西中・湖津中)	
学校名	氏名	氏名	氏名
湖西小	主事	湖西中	主事
湖西中	主事	湖津小	主事
湖津小	主事	湖津中	主事
湖津中	主事	知波田小	主事
知波田小	主事	湖西小	主事
湖西小	主事	湖西中	主事
湖西中	主事	湖津小	主事
湖津小	主事	湖津中	主事
湖津中	主事	知波田小	主事
知波田小	主事	湖西小	主事
湖西小	主事	湖西中	主事
湖西中	主事	湖津小	主事
湖津小	主事	湖津中	主事
湖津中	主事	知波田小	主事
知波田小	主事	湖西小	主事
湖西小	主事	湖西中	主事
湖西中	主事	湖津小	主事
湖津小	主事	湖津中	主事
湖津中	主事	知波田小	主事
知波田小	主事	湖西小	主事

実践NOTE 400

湖西市の「地域事務室」

湖西市立鷺津中学校 事務主査 加藤 真吾



筆者

湖西市は小中学校数が11校という小さな地区です。小さな地区の事務職員が、学校間連携「地域事務室」を運営し、事務の効率化・平準化と人材育成を図りました。

組織の課題

6校の大規模校と5校の小規模校で構成されており、学校規模による事務量の差や、経験年数による事務処理能力の差がみられます。また、事務職員14人のうち、経験年数10年以下が10人と、経験の浅い事務職員の割合が高くなっています。

効率化・平準化

以前は、各学校で同じ業務をそれぞれで行い、教育委員会などに別々に書類を提出していました。しかし、地域事務室の運営が始まり、時期に合った事務処理、条例改正時における内容の理解、毎月の給料明細の袋詰め作業、特殊事例への対応などを南北の地域事務室で集約して行うようになりました。

その結果、事務の効率化・平準化が進み、事務職員が学校運営参画に取り組み時間が生まれました。事務職員が修学旅行の業者選定に新たに関わる学校もできています。

平成26年に、湖西市教育委員会主導の下「地域事務室」の設置及び運営に関する要領が施行され、地域事務室の運営が始まりました。市内11校を南北2つに分け、月に2回程度、各地域事務室単位で集まり、事務の連携処理を行っています。月2回の学校事務検討会もあり、その場も地域事務室と捉えると、週に1回は市内の事務職員が集まることになりました。



条例改正等の共通理解



給与明細カット・袋詰め

人材育成

地域事務室の分掌では、経験豊かな者を担当として割り当てています。条例改正時などには、主担当と副担当がペアとなり改正内容や

「健康診断」は受けた後が肝心です!!

食事や運動など、日頃の生活習慣が私たちの身体を作っています。運動不足や偏食・飲み過ぎ、食べ過ぎで身体に負担をかけていませんか。健康に自信のある方もない方も、毎年の健康診断で自分の身体をチェックしましょう。健康診断は「受けたらおしまい」ではありません。受けた後が肝心なのです。

自分の結果をよく見てみましょう。結果にある数値は、外から見えない身体の変化を知らせる貴重なサインです。たとえ基準値内でも、昨年より数値が悪くなっている項目はありませんか?大きく変化した項目については、その原因を考えて、生活改善に生かすことが大切です。

また、基準値を外れている項目は、毎年のことでも、軽視するのは禁物です。中にはがんや治療が必要な病気が潜んでいる場合があります。自己判断せず、医師の指示に従いましょう。

要再検査や要精密検査となった場合は速やかに受診することが大切です。自分のことを一番よく理解してあげられるのは他でもない自分です。じっくり健康結果と向き合うことで自分の身体を把握し、自分の健康は自分で守りましょう。



【福利課】

感動の瞬間まで、あと1カ月

平成30年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)開催まで約1カ月となり、高校生たちのPR活動も盛り上がっています。

静岡県100日前イベント開催

平成30年3月31日に静岡市でインターハイ開催100日前イベントを開催しました。静岡まつりの音楽パレードに参加し、横断幕やのぼり、競技別のフラッグを持ってPRしました。また、夜桜乱舞では元気よく踊りながらインターハイをPRしました。



夜桜乱舞



音楽パレード

高校生がPR活動

インターハイでは出場選手だけでなく、県内の高校生が「する・みる・支える」の立場から、選手と一緒に感動し、達成感を味わうことができるよう、大会の準備や運営に主体的・協動的に携わる「高校生活動」を推進しています。各地区で大会開催を積極的にPRする高校生の様子を紹介します。



サッカーJ1静岡ダービーでPR



浜松シティマラソンでPR



沼津スイーツフェスタでPR

【健康体育課 全国高校総体推進班】

競技	期日	会場
体操	体操競技 8月3日～6日	このはなアリーナ
	新体操 8月10日～12日	
女子サッカー	7月31日～8月5日	藤枝総合運動公園、藤枝市民グラウンド
バドミントン	8月4日～9日	浜松アリーナ、グリーンアリーナ
相撲	8月3日～5日	ブラザヴェルデ
弓道	8月2日～5日	エコパアリーナ
自転車	トラック 8月3日～6日	日本サイクルスポーツセンター
	ロード 8月7日	日本競輪学校

全国から訪れる選手や関係者の方々に「おもてなしの心」で温かく迎えるため、高校生を中心に準備を進めています。また、選手が最高の力を発揮できる大会となるよう、開催市と連携し着実に準備を進め、平成3年以來27年ぶりに静岡県で開催されるインターハイ成功に向けて応援、ご協力よろしくお願いします。

平成30年度全国高等学校総合体育大会
公式ホームページはこちら!

競技会場・日程等の開催案内、大会開催に向けて高校生が実施している大会PR(高校生活動)等の情報が満載!
<https://www.koukousoutai.com/2018soutai/>



生活困窮世帯の子どもたちへの学習支援として、 学びの心育成支援事業を実施しています!

小学生・中学生に対する支援

経済的な理由で塾などに通えなかったり、旅行等の社会的体験の不足などにより将来に希望を持てなくなる子どもたちがいます。そこで県では郡部(町)の子どもたちを対象に学習・生活習慣などを整える手助けを行うことで、子どもたちが将来への希望を持ち、自立につながるよう、「通所」や「合宿」形式による「学びの場」を提供しています。

通所形式では、各町に1～2カ所設けた「学びの場」へ子どもたちに定期的に通所してもらい(週1回程度ずつ。送迎を行っている場合もあります。)、支援員等が彼らの勉強をサポートしたり、相談に応じたりしています。

合宿形式は、夏・冬・春休みの期間中に、数日間共同生活をしながら、学習のほか、生活体験(カヌーや木工体験等)、職業講話や就業体験を行い、社会的体験を補うとともに、将来への希望を見つけられるような取り組みを実施しています(1回20人程度ずつ)。

平成29年度は、通所事業に110人、合宿事業に75人の参加がありました。参加者からは、「学校の授業が分かるようになった」「希望の職業に就くには勉強が大切だと分かった」などの意見が聞かれ、好評でした。

通所の様子



合宿の様子



高校生世代への支援(H30～新規)

今年度から新たに、郡部の生活困窮世帯の高校生世代(中卒・高校中退者を含みます。)を対象としたキャリア形成支援事業を開始します。将来の自立に向け、職業体験等を通じた実学の習得や、大学等の見学を実施する予定です。

先生方へのお願い

事業全体のことについては生活保護班、参加を勧めたい児童生徒がいる場合は各健康福祉センターにお問い合わせください。

問い合わせ先	健康福祉部地域福祉課生活保護班	☎054(221)2326
	賀茂健康福祉センター	☎0558(24)2035
	東部健康福祉センター	☎055(920)2078
	中部健康福祉センター	☎054(644)9274

※県事業の対象は、郡部(町)の子どもたちです。市に居住する子どもたちには、各市が実施主体となるので、各市にお問い合わせください。

【健康福祉部 地域福祉課】

「ひきこもり支援センター」の取り組み

「静岡県ひきこもり支援センター」では、ひきこもりのご家族やご本人からの電話相談や来所相談(予約制)を受け付けています。ご本人の状況等に応じて、家族教室や訪問支援を実施したり、教育・福祉・医療機関などを紹介しています。ご本人やご家族の状況や状態を理解すること、その方に最適な支援や関わり方を一緒に考えることを大切にしています。

ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください。

相談は無料です。

○相談専用電話 ☎054(286)9219

○受付時間 月曜日～金曜日
(祝日、年末年始を除く)
午前10時～12時、午後1時～3時



ひきこもり状態にあるご本人が、ご家庭以外で過ごすことができる場所として「居場所」を設置しています。県内各地域にある「居場所」では、ご本人が安心して過ごせるよう、スタッフがサポートしています。

ひきこもり支援センターの面接後、見学・体験利用をしていただけます。詳細は、ひきこもり支援センター相談専用電話(TEL:054-286-9219)までお問い合わせください。

地区	市	時間
賀茂地区	下田市	毎週水曜日 午後1時～午後5時
	沼津市	毎週木曜日 午前10時～午後3時
東部地区	伊豆市	毎週木曜日 午前11時～午後3時
	焼津市	毎週火曜日 午前12時～午後4時
中東遠地区	袋井市	毎週月曜日 午後1時～午後5時

学校関係の皆様へ

ひきこもり(不登校)状態にあるご本人への支援が途切れないう、学校や教育関係機関の次の相談先として、当センターに関する情報を、ご本人やご家族に提供願います。

※静岡市、浜松市にお住まいの方は以下の相談窓口にお問い合わせください。

静岡市	静岡市青少年育成課 子ども・若者相談センター ☎054(221)1314 静岡市ひきこもり地域支援センターDanDanしずおか ☎054(260)7755
浜松市	浜松市ひきこもり地域支援センター ☎054(457)2709



【健康福祉部 障害福祉課】



産業教育の視点から考える新しい資質・能力とは

～基礎学力・専門知識を生かす社会人基礎力～

【総合支援部高等学校支援課】

これからの子どもたちが生きる時代では、自ら「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」=「社会人基礎力」が求められています。「社会人基礎力」の育成は、カリキュラム・マネジメント(※)を充実させるための重要な視点です。

「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」(経済産業省「社会人基礎力」より)

今、社会(企業)で求められている力

基礎学力 (読み、書き、算数、基本ITスキル等)
基礎学力・専門知識を生かす力 (社会人基礎力) (前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)
専門知識 (仕事に必要な知識や資格等)
人間性、基本的な生活習慣 (思いやり、公共心、倫理観、基礎的なマナー、身の回りのことを自分でしっかりとする等)

社会人基礎力

- 前に踏み出す力(主体性・働きかけ力・実行力)
一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力
- 考え抜く力(シンキング)
疑問を持ち、考え抜く力
- チームで働く力
(発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール力)
多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

社会人基礎力を引き出す授業づくりのためには?

総合教育センターが作成した「主体的・対話的で深い学び実現のサポートブック」にはそのヒントが詰まっています。ぜひ校内研修等でご利用ください。

※カリキュラム・マネジメントとは?…学校教育目標を実現するために、教育課程を編成し、それを実施・評価・改善していく営み

外国にルーツを持つ子どもに…

特別の教育課程(日本語指導)を編成するって、どうすればいいですか?

「学習言語」を身に付けるのに、5年以上かかるって本当ですか?

友達とはおしゃべりできているから、日本語指導は必要ないですね。

日本語が分からないのだから、「あいうえお」から教えられるんですね。

母語を使わずに、**日本語で日本語を教えること**ってできるんですか?

効果的な教材ってどんなものがありますか?

こんな「疑問」が生まれたら、各教育事務所配置の**日本語支援コーディネーター**に相談を!

平成29年度から10年かけて「外国人児童生徒等の日本語指導」加配教員が「基礎定数化」されます。そのため、今後、日本語指導が必要な全ての児童生徒に「特別の教育課程(日本語指導)」を編成し、適切な指導をすることが求められます。

【義務教育課】

広がる「コミュニティ・スクール」!!

「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」とは、学校と地域住民が学校運営協議会で意見を出し合い、子どもの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

静岡県内のコミュニティ・スクールの数は、平成30年4月現在、70校まで広がってきています。CSディレクター(※)を中心に地域の方が学校に入って子どもたちの成長を見守っています。A中学校区では、「子どもたちにもっと地域の行事に参加してほしい」という地域の方の思いと、「目標に向かって挑戦する子になってほしい」という学校の願いから、子どもたちも地域の祭りの運営に参加する取り組みが行われました。生徒からは「じゃんけん大会を企画して大成功だった!」という感想があり、また、地域の方からは、「中学生の笑顔が祭りを盛り上げた」という声が聞かれました。地域も学校も笑顔になれた活動の一例です。

※CSディレクター…コミュニティ・スクールの運営や学校種間の調整、分野横断的な活動の総合調整など統括的な立場で調整等を行う地域人材

県教育委員会として、これまでの県内各地の取り組みを大切にしつつ、今後も法に基づくコミュニティ・スクールが県内全域に広がるよう、さまざまな取り組みに挑戦していきます!

【義務教育課】

学び続ける教員へ ～参加者募集中～

教員向け消費者教育実践講座

民法の成年年齢引下げを見据え、早い段階から自立した消費者を育成するための、消費者教育が求められています。最近の消費者トラブルから消費者市民社会まで、消費者教育実践のノウハウが学べます。

□募集期間 平成30年7月31日(火)まで
□実施日 平成30年8月8日(水) 10時30分～16時20分
□会場 静岡労政会館(JR静岡駅から徒歩7分)
□定員 30人
□費用 無料
□問い合わせ先 暮らし・環境部県民生活課 ☎054-221-2257

環境学習指導員養成講座

体験を重視する環境学習の指導方法を経験豊富な講師陣から学びます。スキルアップを図りたい方や、他の受講生や講師との交流を通して知識の場を広げたい方におすすめの講座です!

□募集期間 平成30年7月19日(木)まで
□実施日 平成30年7月28日(土)～12月1日(土) 全11回
□定員 20人
□費用 無料(交通費、宿泊研修費、食費は自己負担)
□問い合わせ先 暮らし・環境部環境政策課 ☎054-221-2919
または「環境学習データベース」で検索。

あんしん むすぶ 教職員共済

教職員共済は「教職員」だけがご加入いただける共済生協です!

教職員共済とは

- 厚生労働省の認可を受けた生活協同組合(生協)です。
- 共済事業を行う全国組織の生協です。
- 教職員を組合員とする、教職員と家族を守るための生協です。
- 教職員・教育関係者だけが加入できる生協です。

「あむりん」は教職員共済のイメージキャラクターです。



<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

「教職員」のためのラインナップ!

- 総合共済
- レスキュースリー (交通災害共済)
- トリプルガード (団体生命共済・医療共済)
- 自動車共済
- 車両共済 (車両保険)
- 火災共済 (住宅災害等給付金付火災共済)
- 自然災害共済
- 新・終身共済 (終身生命共済)
- 年金共済 (年金共済・遺族年金共済)

詳しくはWEBへ!

教職員共済 検索



厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 静岡県事業所 〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館 3階 TEL: (054)251-1085

【広告】